

言葉1  
A 和語・漢語・外来語

名前

三年 組 番

【目標】和語・漢語・外来語の違いを理解し、適切に使い分けよう。

授業でやった問題です。  
教科書p78、79を見てもう一度挑戦してみよう！

1 教科書78〜79ページを読んで、( ) に当てはまる言葉を書こう。

和語……もともと(1) ( ) で使われていた言葉。(2) ( ) 言葉ともいう。

普通、(3) ( ) で書かれたり、漢字の(4) ( ) で表されたりする。

(5) ( ) で用いられることが多い。

漢語……漢字の(6) ( ) が使われる言葉。漢語には、(7) ( ) で作られて日本に

入ってきた語と、日本で作られた語がある。(8) ( ) な意味を表す語も多い。社

会制度や専門的な知識を表す語など、ニュースや(9) ( ) などによく使われる。

外来語…漢語以外で、(10) ( ) から日本語に取り入れられた語。多くは(11) ( ) 期

以降に欧米から取り入れられた。普通、(12) ( ) で書かれるが、「てんぷら」「金平

糖」など、平仮名や漢字で書かれるものもある。「ジーパン」のように、日本で作られる

わゆる(13) ( ) もある。

混種語…(14) ( ) ・(15) ( ) ・(16) ( ) が組み合わせられてきた語。

2 次の言葉が、和語ならA、漢語ならB、外来語ならC、混種語ならDを書こう。

①暮らし ( ) ②生活 ( ) ③ライフ ( )

④道路 ( ) ⑤ロード ( ) ⑥道 ( )

⑦テイスト ( ) ⑧味覚 ( ) ⑨味わい ( )

⑩紙コップ ( ) ⑪私 ( ) ⑫登山口 ( )

答え1 ①日本 ②大和 ③平仮名 ④訓読み ⑤日常会話

⑥音読み ⑦中国 ⑧抽象的 ⑨新聞 ⑩外国語 ⑪明治

⑫カタカナ ⑬和製英語 ⑭和語 ⑮漢語 ⑯外来語

答え2 ①A ②B ③C ④B

⑤C ⑥A ⑦C ⑧B

⑨A ⑩D ⑪A ⑫D